

インターネットトラブルを防ぐために

発行：岩見沢市教育委員会 指導室 青少年センター

大切なものを見極める 〔クリティカルシンキング〕

右の写真、どこの駅の写真かわかりますか？
駅名の表示の「変な漢字」の下にローマ字で駅名が書かれていますが、、、。

この画像は、Google の生成 AI「Google Gemini」で作成したものです。「百餅祭りの JR 岩見沢駅前の画像を作成してください。」とプロンプト（指示語）を入力し、Gemini が出力した画像です。

JR 岩見沢駅舎がどんな駅舎か知っている人（知識がある人）は、「この写真はおかしい」と判断できますが、JR 岩見沢駅舎がどんな駅舎か知らない人（知識がない人）は、「JR 岩見沢駅前の様子です」と言われると信じてしまうでしょう。

インターネット上には、このような偽物の画像や動画、そして情報が洪水のようにあふれています。（YouTube は 1 分間に 500 時間超の動画がアップされています。）

まさに「情報の洪水化」と言える時代です。このよう情報化社会の中で、私たちは必要な情報を集め、偽・誤情報かどうかを見極めなければなりません。そのためには知識やスキルも必要ですが、その中で最も重要なのが、クリティカルシンキング（批判的思考）という考え方です。



*Google Gemini で作成した画像



〔だまし絵〕
若い女性のななめ後姿に見えたり、歳老いた女性の横顔に見えたりする。
1888年のドイツの絵はがきに使われていたもの。

左の絵を見ると、「若い女性の後ろ姿」と見える人と、「歳老いた女性の横顔」と見える人がいると思います。

このように、ものの見方は人によって違うのが当たり前です。ですから、ネット上の画像や動画、その他の情報を見るときは、人の考えや意見、過去の経験などに左右されることなく、「これは本当？なぜこうなの？根拠は？」という「本質（大切なもの）を見極める考え方」〔クリティカルシンキング〕で考えることが必要です。

ネットに関する知識やスキルは、調べたり教えてもらったりすることで身につけますが、クリティカルシンキングは、実際に考えていく中で、身につけていくものです。

※「クリティカルシンキング」は中学校3年公民の教科書でも扱っています。



左の画像は、上の画像の駅名表示を拡大したものです。生成 AI は、漢字が苦手です。おかしい漢字が載っていれば、その画像は偽物の可能性が高いです。

©2025 岩見沢市教育委員会 指導室 青少年センター seishou@city.iwamizawa.lg.jp

TEL：0126-33-3333

FAX：0126-25-0777

今まで発行した「保護者向け インターネット啓発リーフレット」は、
岩見沢市ホームページ [岩見沢市青少年センター](#) [検索](#) で検索
*「校外生活のきまり」「青少年センターだより」もご覧いただけます。

